

平成 29 年度重点戦略マネジメントにより検討した平成 30 年度の取組について

県では、平成 28 年度からスタートした栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」を着実に推進するため、毎年度、プランの 18 のプロジェクトを対象に、現状評価・課題抽出を行った上で、翌年度の予算編成等に向けて取組の見直し・立案を行う「重点戦略マネジメント」を実施しています。

平成 29 年度重点戦略マネジメントの結果は、次のとおりです。（☆の課題は、栃木県版まち・ひと・しごと創生総合戦略「とちぎ創生^{いちご}15戦略」と共通する課題です。）

重点戦略 1 次代を拓く人づくり戦略

○夢をつむぐ子ども・子育て支援プロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
結婚、妊娠・出産、子育て支援の充実	☆婚姻件数の増加に向けた対策の推進	<p>【結婚支援の充実強化】 とちぎ結婚支援センターや結婚応援カードなど、とちぎ未来クラブが行う結婚支援事業の充実、強化を図る。</p> <p>とちぎ結婚サポート事業費 32,062 千円 とちぎ結婚応援カード事業費 3,777 千円 とちぎ子育て家族応援事業費 970 千円</p>
	☆母子の状態やニーズに応じた、妊娠から出産、子育て期まで切れ目のない支援の充実	<p>【「頑張るママ応援パスポート（仮称）」を活用した支援環境の充実】 妊娠期から出産、子育て期までの切れ目のない支援が受けられる体制構築に向けた準備等を行う。</p> <p>実施検討会開催事業費 222 千円 妊産婦メンタルヘルスケア担当者研修事業費 260 千円 応援パスポート等作成費 1,037 千円</p>
	☆保育所等の受入枠の拡大及び保育士の確保	<p>【保育所整備等への支援】 国の補助金等を活用し、市町が行う保育所や認定こども園の整備等を支援する。</p> <p>安心こども特別対策事業費 （保育所・認定子ども園等整備助成、保育士等人材確保支援） 1,473,195 千円</p> <p>【保育士確保対策の推進】 とちぎ保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士等への就職相談・あっせん等を実施する。</p> <p>保育士・保育所支援センター運営事業費 6,300 千円</p>

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
		<p>【子育て支援員の確保】 保育や子育て支援等の仕事に従事することを希望する方を対象とした子育て支援員研修を実施する。</p> <p>子育て支援員研修事業費 10,512 千円</p> <p>（このほか、平成 29 年度補正予算により新たな研修事業に取り組んでいる。）</p> <p>保育士等キャリアアップ研修事業費（H30） 42,592 千円</p>

○輝く女性活躍推進プロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
あらゆる場面における女性の活躍と参画の促進	☆女性が働きやすい職場環境の整備	<p>【働き方改革に取り組む県内企業への支援】 企業の職場環境の改善を図るため、働き方改革の理解促進に向けたセミナーや無料相談会等を行うとともに、女性が働きやすい環境改善に取り組む企業へのコンサルティング経費に対する助成を行う。</p> <p>次世代の働き方創造事業費 3,112 千円</p> <p>女性が輝く企業「倍増」プロジェクト事業費 5,000 千円</p>

○感動共有スポーツ推進プロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
国体等を見据えた競技力向上	スポーツ医・科学支援体制の整備・拡充	<p>【スポーツ医・科学センターの検討】 今後整備するスポーツ医・科学センターで使用する機器の選定や運営体制等について、専門家により構成される懇談会を設置し、検討する。</p> <p>スポーツ医・科学センター検討事業費 497 千円</p>

重点戦略2 強みを生かす成長戦略

〇とちぎの産業躍進プロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
ものづくり産業の更なる発展	☆県内企業の I o T 等活用促進	<p>【I o T 等活用に向けた機運醸成と導入促進】 ものづくり企業を始めとする県内企業の競争力・収益力強化に向け、I o T 等のセミナーの開催や導入への支援等を行う。</p> <p>I o T 等テーマ別セミナー開催事業費 277 千円</p> <p>I o T 等専門家派遣事業費 900 千円</p> <p>I o T 等導入調査支援事業費 15,095 千円</p>
立地環境を生かした企業誘致の推進	☆県内企業の人材確保・育成	<p>【県内企業の人材確保・育成への取組支援】 インターンシップに係る実施企業の開拓やフェアを開催するほか、技能五輪全国大会の成果をレガシーとして、「とちぎものづくり選手権（仮称）」の開催等を通じ人材育成を図る。</p> <p>とちぎインターンシップフェア開催事業費 2,910 千円</p> <p>次世代への技能五輪レガシー継承事業費 17,194 千円</p>

〇とちぎを支える企業応援プロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
中小・小規模企業の持続的発展の促進	☆県内における創業しやすい環境の整備	<p>【起業家育成に向けた総合的な支援】 創業希望者の掘り起こしから事業化までをきめ細かに支援するため、創業希望段階から創業後の初期段階まで、創業に係る総合的な支援を行う。</p> <p>創業支援事業費 (交流会や創業塾、分野別等のセミナー開催、相談支援等) 7,538 千円</p>
多様な産業人材の確保・育成	☆県内企業の人材確保・育成(再掲)	<p>【県内企業の人材確保・育成への取組支援】 インターンシップに係る実施企業の開拓やフェアを開催するほか、技能五輪全国大会の成果をレガシーとして、「とちぎものづくり選手権（仮称）」の開催等を通じ人材育成を図る。</p> <p>とちぎインターンシップフェア開催事業費 2,910 千円</p> <p>次世代への技能五輪レガシー継承事業費 17,194 千円</p>

〇とちぎの農林業成長プロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
成長産業へ進化する農業の確立	☆米政策の見直しに対応した園芸作物への作付転換	<p>【“土地利用型園芸”躍進プロジェクト】 水田を活用した土地利用型園芸への転換を図るため、産地づくりに向けた普及啓発やセミナーの開催、地域の条件や産地の発展段階等に応じた施策のパッケージ支援を行う。</p> <p>土地利用型園芸指導力強化事業費 5,188 千円 産地づくりモデル地域育成事業費 60,320 千円</p>
林業・木材産業の成長産業化の推進	☆素材生産力の強化	<p>【とちぎ材の新たな需要の創出】 とちぎが持つ豊富な森林資源を生かし、素材の供給体制の強化による需給の安定化、木材の販路拡大等に向けた支援を行う。</p> <p>とちぎの山業・羽ばたく人材フロンティア事業費（とちぎ材の安定需給促進、就業マッチング等） 25,885 千円 とちぎ材の家づくり支援事業費（木造住宅等助成） 160,950 千円</p>

〇観光立県とちぎプロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
魅力と活気ある観光地づくり	公共交通のユニバーサルデザイン化	<p>【ユニバーサルデザインタクシーの導入の促進】 障害の有無、年齢等に関わらず、地域住民や観光客等の誰もが気軽に利用できるユニバーサルデザインタクシーを導入する事業者を支援する。</p> <p>人にやさしいユニバーサルデザインタクシー整備助成費 4,500 千円</p>
戦略的な観光誘客の推進	☆観光情報等の発信力の強化	<p>【関西圏等における情報発信力の強化】 関西圏等における観光物産や、企業誘致に関する情報発信力を強化するため、「栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」を設置する。</p> <p>関西情報発信強化事業費 37,114 千円</p>

重点戦略3 暮らし安心健康戦略

○共生社会実現プロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
障害者が安心して暮らせる環境づくりの推進	医療的ケア児が在宅で安心して暮らせる環境づくり	<p>【医療的ケア児への支援】 医療的ケア児を短期で受け入れる事業所の拡充を促進することにより、家族のレスパイト体制の充実を図るとともに、支援人材を育成することにより、事業所等における人材確保の促進を図る。</p> <p>医療的ケア児レスパイト事業費 11,800 千円</p> <p>医療的ケア児支援人材育成事業費 2,119 千円</p>
ノーマライゼーションの推進	公共交通のユニバーサルデザイン化（再掲）	<p>【ユニバーサルデザインタクシーの導入の促進】 障害の有無、年齢等に関わらず、地域住民や観光客等の誰もが気軽に利用できるユニバーサルデザインタクシーを導入する事業者を支援する。</p> <p>人にやさしいユニバーサルデザインタクシー整備助成費 4,500 千円</p>

重点戦略4 快適実感安全戦略

○災害に強いとちぎの基盤づくりプロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
災害から県民を守る強靱な地域づくり	水防災意識社会の再構築	<p>【洪水からの「逃げ遅れゼロ」を目指す取組の推進】 避難に要する時間等を考慮した河川の基準水位の設定を行うとともに、地域住民等への効果的かつ効率的な洪水情報の提供に向けた検討を行う。</p> <p>水害対応タイムライン作成支援事業費 29,700 千円</p> <p>リアルタイム情報提供検討事業費 605 千円</p>

○暮らしやすい「まち」づくりプロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
コンパクトな「まち」づくり	☆住民による地域コミュニティの維持・再生活動の促進	<p>【「ふるさと支援センター（仮称）」の設立と活動促進】 高齢者支援や生活支援など、地域が抱える様々な課題に取り組む住民組織等をサポートする「ふるさと支援センター（仮称）」の設立等を行う市町を支援する。</p> <p>ふるさと支援センターモデル事業費 8,000 千円</p> <p>ふるさと支援センター活動促進事業費 153 千円</p>

重点戦略5 誇れる地域づくり戦略

○魅力あるとちぎの地域づくりプロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
多様な主体との協働や連携・交流による地域づくり	☆住民による地域コミュニティの維持・再生活動の促進（再掲）	<p>【「ふるさと支援センター（仮称）」の設立と活動促進】</p> <p>高齢者支援や生活支援など、地域が抱える様々な課題に取り組む住民組織等をサポートする「ふるさと支援センター（仮称）」の設立等を行う市町を支援する。</p> <p>ふるさと支援センターモデル事業費 8,000 千円</p> <p>ふるさと支援センター活動促進事業費 153 千円</p>
住みたい、住み続けたい地域づくり	☆県内大学等の魅力づくり	<p>【大学間連携の支援】</p> <p>県内 19 高等教育機関により構成される「大学コンソーシアムとちぎ」が目指す、大学間連携による総合的な教育機能の充実等により、大学間の連携を促進する。</p> <p>大学コンソーシアムとちぎグローバル人材育成事業費 20,390 千円</p> <p>（このほか、大学の魅力ある教育プログラム構築に向けた連携等に取り組む。）</p>
	☆県内大学生等に対する地域理解の促進	<p>【地域課題解決の取組への支援】</p> <p>県内高等教育機関の学生が地域と連携して取り組む課題解決に向けた実践活動への支援等により、学生のとちぎへの理解と郷土愛を深め、県内の就職意欲の向上を図る。</p> <p>大学・地域連携プロジェクト支援事業費 10,000 千円</p> <p>（このほか、「ふるさと とちぎ学」への講師派遣や県内大学の取組への県事業の提供等に取り組む。）</p>

○とちぎの誇りプロジェクト

重点的取組	課 題	平成 30 年度の取組
発信力の強化ととちぎのブランド力の向上	☆観光情報等の発信力の強化（再掲）	<p>【関西圏等における情報発信力の強化】</p> <p>関西圏等における観光物産や、企業誘致に関する情報発信力を強化するため、「栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」を設置する。</p> <p>関西情報発信強化事業費 37,114 千円</p>

注：重点戦略マネジメントに関する部分を抜き出しているため、事業名や予算額が予算関係資料と一致しないことがあります。